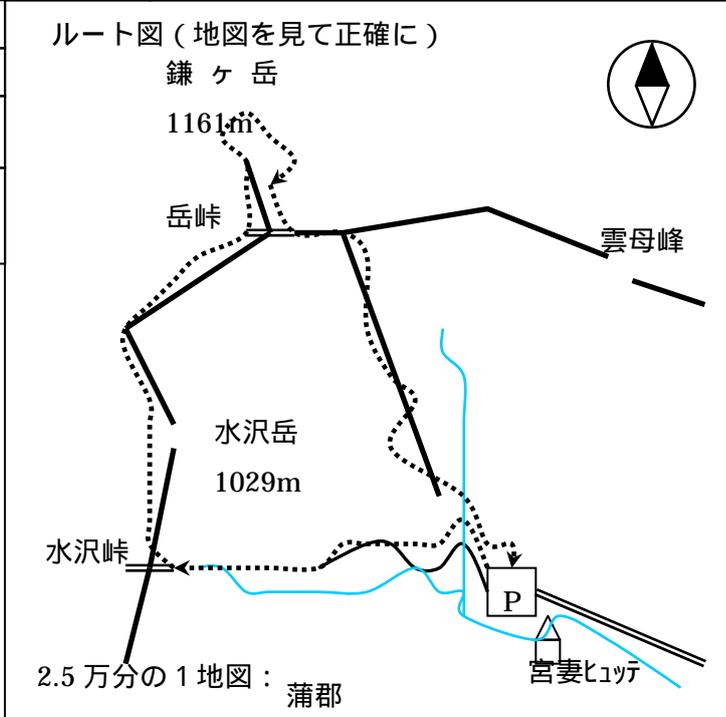


7 月度 例会 山行報告書		報告者	中山 正夫	参加 メンバー	CL:中山正夫
個人		報告日	7/11		
山 域	鈴鹿山脈	山行日	11 年 7 月 1 日 (金)		
山 名	水沢岳・鎌ヶ岳				

山行目的	バイクで夏の水沢峠から鎌尾根を歩く	コースタイム (天候: 天気図記号)
------	-------------------	--------------------

配布先
集会:12
山行: 1
リーダー
原紙: 集会担当者



7/1(金) 曇一時雨後晴
05:30 自宅発
07:05 宮妻峽カズラ谷出合駐車場着
07:30 駐車場発
08:00 水沢峠登山口
08:35 ~ :45 休憩
09:15 ~ :25 水沢峠
09:45 水沢岳
10:00 ~ 10:10 合羽装着
10:50 ~ 11:00 岩峰休憩
11:20 岳峠
11:30 鎌ヶ岳頂上着
12:35 頂上発
14:00 カズラ谷出合着
16:00 自宅着



鎌ヶ岳頂上

山行報告 5時半に、自宅をバイクで出発する。宮妻峽のカズラ谷出合登山口 07:05 着。ヒル対策用の登山杖を足に付け、ソックスには塩をまぶし、その上にロングスリーブを装着し、ゲートを越えて小暗い林道を歩き出す。水沢峠登山口 8:00 着。峠直下はガレており足がずり落ちちょっとヒヤットする箇所もあった。水沢峠 09:15 着。休憩していると、入道からの二人と出会い話しをする、鎌を越えて御在所まで縦走することのこと。岳峠までは、ガスって何も見えず、せっかくの鎌尾根を堪能すること出来ず、カッパを着てひたすら鎌ヶ岳をめざす。鎌ヶ岳 11:30 着。誰もいない静かな時間。しばらく待つと、神戸さん先頭で亀山パーティと合うことができた。差し入れのクラーボックスに入れて冷やした、さくらんぼと棒ジュースを渡して、12:35 頂上発、岳峠からカズラ谷ルートで下る。カズラ谷は道がしっかりしていて、歩きやすかった。下部には、白く清涼なふた筋に分かれたカズラ滝があり百人一首の崇徳院の歌が思い出された。ノンストップで駐車場 14:00 着。幸いにも、今回 3 回目の鈴鹿でもヒルの被害なし。伊勢湾岸道を快適にバイクで飛ばして、自宅 16:00 着。

「感想」今回、夕方に用事があり、亀山パーティとは別行動となったが、頂上で合流できてよかった。いつも合っているのに、山で合うと、何でか、なつかしさがあるのは、なんでだろう。

リーダー所見 夏場の熱中症対策として、スポーツドリンクを今回濃度を色々ためしてみた。塩分補給として、田舎の母手作りの梅干も持参した。それなりに、汗もたくさんかいたが、バテもせず、今後の夏場の行動食のテストになったと思う。

ななめから自分を見てる鎌の夏
なんとなく道なき山に憧れん
瀬をはやみ岩にせかるるカズラ滝
沖仙

確認 (リーダー)
中
11/07/10
山
作成 (報告者)
中
11/07/10
山